

中国ろうきん友の会だより

第208号 2025年(令和7年)2月

徳山地区友の会ニュース2024年度第1号

徳山地区ろうきん友の会 2024 年度総会報告

「全ての議案が承認され、楽しく和やかに交流を深めました」

2024年6月28日(金) 11時20分より周南市の「和風処鐘楼亭」にて会員31名が集まり2024年度のろうきん徳山地区友の会総会を開催しました。

総会成立宣言、会長挨拶、労金徳山支店長の来賓挨拶を受けて議事進行に入りました。説明、提案された全ての議案は満場一致で承認され閉会しました。また、総会に続いての交流会では楽しく和やかに会員同士の交流を深め、終盤のビンゴゲームでは大いに盛り上がり交流会をお開きにしました。

会員数は4百人を超え、これからもより活発で充実した友の会の活動を行って参ります。

副会長(事務局長兼務) 内富 清孝

加藤会長による開会挨拶



交流会でのビンゴゲーム



徳山地区ろうきん友の会秋の行事報告

「下関海響館と関門唐戸地区の旅」

2024年11月25日(月)に行楽日和の中、役員・会員・労金の合計28名で秋の行事を実施しました。今年には会員数が4百人を超えて、以前より会員からバス旅行の声が上がっていたこともあり、ゆったりくつろげる大型バスを貸切っての日帰りバスツアーを秋の行事として企画しました。

当日は、徳山駅新幹線口を朝8時に出発し、途中のバス停を経由しながら目的地の下関市立の水族館「海響館」に10時頃に到着しました。

約1時間半の水生物の観覧を終えた後、自由行動となり5分間のプチ船旅で関門海峡を渡り北九州市門司レトロ地区を巡る者、船に乗らず下関市に留まり、唐戸地区を巡る者に分かれての自由行動となりました。

全員が思い思いのテーマで散策し、笑顔の中15時頃に下関を後にして、17時頃無事徳山駅へ到着し解散となりました。

本行事により、役員会員間の一層の交流が図れ、楽しく有意義な1日となりました。

副会長(事務局長兼務) 内富 清孝

下関市立水族館「海響館」での記念撮影



三原地区ろうきん 友の会親睦旅行行って きました!

NO.1

今回の親睦旅行は11月28～29日に、宍道湖温泉に泊まる「松江堀川」と「出雲大社」「島根ワイナリー」「フォーゲルパーク」を巡ってきました。34名の参加をいただき、楽しいひと時を過ごしてまいりました。

バスは世羅地区の役員の方に用意いただいたおつまみと丸田副会長のご厚意でお酒も提供いただき笑顔で♡

江曾会長挨拶



フォーゲルパークで集合写真



三原地区ろうきん友の会は、みなさまのご協力をいただくなかで会員数も徐々に増加し、480名を数えています。

日帰り旅行、一泊旅行、カラオケ倶楽部の定例開催およびグラウンドゴルフ大会、各種イベントやセミナーを企画し、会員のみなさまにお楽しみいただいております。

バスを利用した親睦旅行は悪天候に見舞われましたが、綺麗な虹を見ることができ終始笑顔で過ごすことが出来ました。

夕食を兼ねた交流会では参加者によるマジックやカラオケをお楽しみいただき、大いに懇親を深める旅となりました。

今後も会員のみなさまに「入ってよかった」と感じていただけるよう取り組みを行っていきたく思っております。



ハシビロコウのフドウくん

三原地区ろうきん 友の会親睦旅行行って きました！

NO.2

松江堀川めぐり



出雲大社参拝



縁起物「福こづち」の製造



出雲大社で集合写真



三原地区ろうきん 友の会親睦旅行いって きました！

しんじ湖温泉



NO. 3

会長のマジックショー



世羅バンドのみなさん



役員紹介





出雲地区ろうきん友の会ニュース

第17回総会・講演会を開催しました！

6月10日（月）、パルメイト出雲において2024年度出雲地区ろうきん友の会総会を86名の参加により開催しました。2023年度活動報告・会計報告・会計監査報告、2024年度活動計画・予算（案）について審議・承認されました。活動計画では、日帰り旅行、一泊二日旅行、文化祭など今年度の行事について確認されました。最後に役員紹介を行いすべての議事を終了しました。



総会に続いて、「能登半島地震から学ぶこと」と題して、出雲消防署高度救助隊長の飯塚大輔氏を招いて講演会を行いました。

1月に発生した能登半島地震の状況に加え、東日本地震での出雲消防署の活動についてもご披露いただき、地震や風水害発生時の対応など災害への備えについて学びました。地震や風水害は日本のどこで発生してもおかしくない状況であり、備えが大切であることを改めて学ぶことができ貴重な研修となりました。



出雲地区ろうきん友の会ニュース



発行責任者
出雲地区ろうきん友の会
会長 大田 茂

一泊二日旅行 ～小豆島から高松をめぐる旅～

11月20日(水)～21日(木)「小豆島から高松をめぐる旅」と銘打って33名の参加により一泊二日旅行を行いました。

1日目は、朝7時に出雲市駅をバスで出発し、新岡山港からフェリーで土庄港に渡り小豆島へ上陸。ちょうど紅葉が見ごろを迎えた「寒霞峡」でロープウェイの中から景色を楽しみ、「二十四瞳映画村」で全体での記念撮影をしてから各々に映画村の中を散策しました。「マルキン醤油」の見学をしたのちに小豆島に別れを告げ、フェリーで高松港から宿泊する高松市内のホテルに到着しました。夕食はホテル内の宴会場でおいしい食事を堪能しました。2日目は、高松市内を一望できる「屋島」山頂に行き、「四国村」の貴重な建築物などの散策、「栗林公園」を見学した後に公園内で昼食をとりました。その後、最終目的地の「善通寺」をお参りして高松を出発し、予定通りに出雲市駅に無事到着して全行程を終えました。両日とも晴天に恵まれ、とても楽しい旅行となりました。



松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

2024年松江地区ろうきん友の会 10大ニュースとは！

◆◆◆ 2023年と対比して《前進、クローズアップ、顕著な取組》とは ◆◆◆

4月25日に開催した総会で確認した2024年度活動方針について7回の役員会で活発に議論を行い、友の会活動とイベントを開催してきました。その中から、役員会に関わること、会員と役員会との関係、イベントを開催するにあたって関係団体との関わりから、2024年松江地区ろうきん友の会の「10大ニュース」を整理・作成しました。

1 新役員会がスタート／建設的・積極的な討論で活動の活性化と改善策の連続

(1) 新任役員を選出と活動のスタート

4月25日に開催した総会において、4人の新役員を向かえた2024年役員体制がスタートしました。5月8日には新任役員と三役（戸谷事務局長・三上副会長）との意見交換会・研修会を開催しました。

(2) 役員視察研修会の開催

美保関のジオパーク見学を兼ねて実施しました。上半期の活動総括と友の会活動のあり方について研修会を実施しました。

(3) 毎回の役員会で事務局提案の議案に対して積極的・建設的意見（役員会議事録より）

- ・総会では、提案を簡単にして討論する時間の確保が必要です。
- ・グラウンドゴルフの見直しは適切と判断します。
- ・過去2年間に実施した友の会活動の改善策の内容を個別に精査が必要です。
- ・労金の商品・制度研修会は参加者が11人でしたが、開催方法と運営を改善して継続開催していくべきです。

2 イベント開催の「意義・目的」を鮮明に／松江地区ろうきん友の会らしい取組

<第一>に、会則の実現を図ることにあります。会員相互の親睦と交流、会員の文化・教養を高めることです。

<第二>に、SDGs推進にイベント開催が貢献していくことにあります。その内容は、すべての人に健康と福祉 ジェンダー平等 住み続けられるまちづくり パートナリーシップ 貧困をなくすことです。SDGsの3要素の内「社会的包摂」を目標らにしたイベント開催を目標として、友の会の役割発揮を鮮明にします。

<第三>に、イベント開催が社会と地域との関わりを密にしていきます。イベント開催の中に観光地を楽しむだけでなく、社会見学・工場見学・ボランティア活動の活動と島根県の歴史と文化を学んでいきます。特に街なみ散策は、「島根県の魅力再発見」と位置づけます。

3 行政と関係団体からの友の会活動の評価／イベント開催を通じて人間関係が密に

○島根県観光政策課・・・新型コロナ期間中に国の旅行支援金を50万円提供しました。友の会の活動内容を参考までに教えて下さい。

- 松江市水産振興課・・・あわびとなまこの見学依頼のあった団体は、2024年ろうきん友の会のみです。どうして、見学を検討したのですか。
- 松江市SDGs推進課・・・総会議案書で友の会の取組内容を説明しました。SDGsに関する会合を開催したら、友の会の取組内容を報告してください。
- 一畑トラベル 若林職員・・・友の会からのイベント計画はいつも勉強となります。出雲空港の見学にあたって、県から営利団体は断ることでしたが、若林氏は友の会活動と組織について説明して、了解してもらいました。日頃の人間関係の成果と認識しています。

4 中国ろうきん友の会アンケート活動で積極的な意見・要望を提案／「満額回答」を

中国ろうきん友の会幹事会は、7月に総会の議決に確認に従い、友の会活動のアンケートを全地区の協力のもと実施しました。松江地区ろうきん友の会は役員会で討議した内容でアンケート13項目を提出しました。12月に開催された幹事会の資料から松江地区ろうきん友の会からの意見・要望についてはほぼ「満額回答」となりました。

5 イベント開催時に各種情報提供で日常生活に役立て／会員のリスク管理のために

会員と役員会の意思疎通と交流（連帯感）を図るために、昨年度に引き続きイベント開催時に各種情報を提供することで、友の会活動への関心と日常生活に役立ててもらいます。

【各種情報提供と相談内容】

- | | | |
|-------------|---------------------|---------------------|
| ・保険の見直し運動 | ・健康問題（フレイル対策・健康診断等） | ・余暇・生きがい対策 |
| ・島根県の生涯現役証 | ・振込詐欺未然防止 | ・災害・防災対策 |
| ・高齢者の居場所発見 | ・趣味・サークル活動 | ・日常生活での支援・補助金（相談活動） |
| ・NPO寄付システム等 | ・一人で悩まないための相談活動 | ・労金の有効活用 |

※上記の内容を展開していくために、行政（島根県・松江市各関係部署）に相談していきます。

6 イベント参加者に意識の変化 アンケート調査にその結果が／回収率と記載内容

イベント開催時に実施してきた「アンケート」は、2018年から実施してきましたが、当初は回収率50%程度、内容も運営に対する不満・苦情ばかりで、友の会活動とイベント開催を建設的に改善していく内容は皆無でした。

2022年からアンケート内容の見直し、意見と要望は役員会で討議して、その結果はイベント開催報告書と会報で還元してきました。また、アンケート記載する時間確保（10分）してから次第に回収率が向上、現在は90%台となりました。改善を図ることができた要因は、アンケートに記載した意見・要望は必ず役員会で検討、適切な処理がされていることが「見える化」されているからです。

7 友の会便りの有効活用／発信と受信で大きな影響・活動内容を参考にした地区が

友の会便りは、中国ろうきん友の会が結成されて17年間毎月発行されて、12月号で206号となりました。各地区ろうきん友の会と幹事会事務局を結ぶ媒体資料＝機関紙としての役割を果たしてきました。よって、発行の主体は地区友の会からの活動報告にあります。

松江地区ろうきん友の会は、この数年間は年間で20件以上投稿してきました。内容は、①イベント開催報告 ②特記的な友の会活動で積極的に情報の発信をしてきましたが、他地区の活動内容を参考に受信活動も実施してきました。参考にしてきた内容は、友の会ノボリ（長門地区）イベント開催時の横断幕（出雲地区）役員の見学研修会（出雲地区）グラウンドゴルフに子どもの参加（下松地区）街なみ散策（津山地区）健康教室（雲南地区）があります。

8 関係団体、各地区友の会との連携強化が前進／単独の活動では世界が狭い

(1) 関係団体との連携

2020年12月から開始した関係団体との連携活動は、友の会活動の前進・支援とイベント開催の企画のために関係を強化してきました。12月末で20団体以上となります。この団体には、友の会通信「パートナー」を送付して情報提供と活動に対するアドバイスももらっています。関係団体と連携して友の会活動を展開しているのは松江地区ろうきん友の会のみで、オリジナル活動の一環で活動視野を広げることに貢献しています。

(2) 各地区友の会との連携

出雲地区ろうきん友の会とは、5年前から意見交換会など日常的に連携した活動を実施しています。今年度新企画として、鳥取地区、津山地区、松江地区で意見交換会を鳥取市で開催しました。倉吉でイベント開催時には倉吉支店の店長に挨拶、津山地区が由志園に見学に来た時に戸谷事務局長が歓迎挨拶をしました。津山地区と出雲地区には事務局通信を提供して参考にしてもらっています。友の会アンケートの中には、「地区間での交流を積極的に実施していきたい」とあり、幹事会として情報提供と支援を検討していく考え方が示され、活動の交流を期待している地区があることが分かりました。

9 友の会活動のあり方と方向性を鮮明に／イベント開催の目的と会員拡大が目標

(1) 友の会活動の意義とイベント開催の目的

友の会は生涯取引を行い、金庫の応援団としての役割を發揮が求められています。イベント開催は、会員の交流・仲間づくり（会則の実現）社会性と地域貢献をめざすSDGs推進の視点から計画・実践していくことが求められています。（松江地区オリジナル活動）

(2) 会員の拡大が喫緊の課題

会員数は最高時の1525人から1250人と300人も減っています。労組の退職者対策と職員による働きかけが弱まっていることと雇用延長により会員拡大の取組が困難となっています。打開策として、1月以降主要10会員に訪問・要請活動を支店と連携して二役が対応していくことを確認しました。会員拡大は、友の会交付金に影響とイベント参加者の高齢化と固定化を改善、イベントを活性化していくために必須事項となっています。

10 中国ろうきん友の会結成20周年記念に向けて／松江地区らしい企画・運営を

松江地区ろうきん友の会は、2022年8月に友の会結成15周年記念行事として①記念式典の開催 ②記念誌の発行をしました。式典では、過去・現在・未来の報告 記念講演会 永年役員の表彰をしました。記念誌は、イベント開催の歴史を整理して発行しました。

2027年に友の会結成20周年を迎えます。第6回友の会役員会で開催要綱（案）を決定しました。

【友の会結成20周年記念行事概要について】

開催意義	友の会活動の20年を振り返って、過去・現在・未来を見つめ、展望を
会則の充実	友の会活動の「羅針盤」として確立 独自の会則の補強版を作成を検討
記念行事	イベント開催を年間通じて記念行事 記念式典 20周年記念誌の発行 イベント参加者に年間を通じて記念品（粗品）をプレゼントの計画
予算措置	特別会計25万円 一般会計10万円 金庫支援金5万円（前回の実績）
対応方針	2026年度総会議案書で告知 実行委員会の設置 松江支店との協賛

広島地区ろうきん友の会活動報告

秋の福山城特別展と鞆の浦散策バスツアーを行いました！

2024年10月26日（土）『秋の福山城特別展と鞆の浦散策バスツアー』を参加者49名で開催しました。当日はたいへん天候にめぐまれ、参加者の皆様のご協力のおかげでほぼ予定通りの進行となりました。

一行は8時30分に広島駅新幹線口を出発、まず福山城の秋の特別展を見学しました。福山城は徳川幕府の西国防衛拠点として1620年に築城が開始されています。「譜代大名」（徳川家の家臣）水野勝成が最初の城主として入場し、「安政の改革」・「日米和親条約の締結」等歴史教科書でおなじみの「老中 阿部正弘」も福山藩主でした。

福山城天守は明治維新後も残され、1931年に国宝に指定されましたが、1945年の福山空襲で焼失。1966年にコンクリート天守で復元され、2022年に築城400年記念で天守外観が復元されました。天守北側の鉄板張りの壁面（鉄板なので黒色）が大きな特徴となっています。天守の中は博物館となっていて「歴史的遺物」や「アトラクション」が楽しめます。参加者一同、各々で楽しい時間を過ごしました。



参加者集合写真



正面は白色ですが裏が鉄板で覆われ黒塗りとなっています。新幹線から見る正面天守とは違った味わいがありますよ。すいません。裏の写真は撮り忘れました。



アトラクションを楽しむ参加者



日頃の家事ストレスを火縄銃で発散しますわ！！

「弾込め」「火蓋切れ」「狙え」「撃ち方よーい」「てー」で「ズドン」・「すっきりしたー」

福山ニューキャッスルホテルでの昼食後、瀬戸内の景勝で有名な「鞆の浦」へ向かいました。ここではボランティアガイドさんにガイドしていただきながらおなじみの景勝地をめぐるしました。



ガイドさんの先導で鞆の浦のシンボル“常夜燈”到着



鞆の浦は古来より潮待ち・風待ちの港として栄えました。室町幕府最後の将軍「足利義昭」が約11年過ごした邸宅跡や幕末の志士「坂本龍馬」の軍艦「いろは丸」と紀州藩の軍船が衝突・沈没するなど、歴史的な舞台ともなりました。



ガイドさんより福善寺「対潮楼」の歴史的由来を熱心に聞く参加者のみなさん。

お寺の来客用建物として建立され座敷からは仙酔島等の素晴らしい眺望が望めます。
江戸時代は朝鮮通信使の迎賓館として、また「いろは丸」事件の際は紀州藩との談判の場所として使用されました。

ツアー中は大きなハプニングもなく全員無事に新幹線口に到着しました。

最後にバスを運行していただいた広島バス(株)の笹井様と運転手様にはたいへんお世話になり、ありがとうございました。紙面をお借りしお礼申し上げます。

【追伸】



天守の裏はこんな感じです。わかります？

【広島地区ろうきん友の会活動だより】

友の会会員拡大活動報告

会長 井原 喜代治

友の会の会員拡大の取り組みとして、退職者会へのアプローチが重要であると考え、津田事務局長が懇意にしている下記の退職者会の役員と打ち合わせをし、以下の取り組みを実施しましたので報告をします。

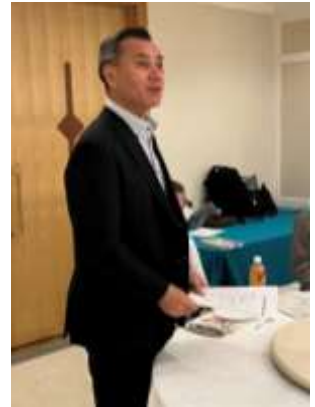
1.全農林広島退職者会総会に参加

10月31日午後1時から、会員役員・代議員16名が参加した総会に出席し、津田事務局長より、日ごろの協力のお礼のあいさつと労金の存在意義、並びに、友の会加入によるメリットの報告あった。

続いて、久都内担当者より、友の会加入要件を説明し、協力要請をした。

議長より、引き続き、労金への協力をしていこうと呼びかけがあった。

成果として、後日、早速1名の加入があった。また、加入予定との連絡をいただいた方1名があった。



挨拶する津田事務局長

2.全水道広島労組退職者会役員会への参加

11月29日午後4時から組合事務所で役員会に参加し、久都内担当者が、日ごろの協力のお礼を述べ、友の会加入要件の説明をし、協力要請をした。

退職者会事務局長より、協力をしていこうと声掛けがあった。

引き続き、各労組の退職者会にアプローチを続けていき、友の会の楽しさ等を理解いただき会員拡大を目指していくこととします。

【今後の課題】

- 各労組の退職者説明会に参加させていただき、友の会の活動の説明と加入の要請をしいく。
- 各労組の退職者会の役員会や総会に参加させていただき、友の会のメリット等を訴え加入拡大を図る。
- 本店の渉外職員と友の会役員と一緒にオルグを実施し、加入拡大を取り組んでいく。
- 友の会役員と本店職員との意見交換会を実施し、取り組みの必要性を共有していく。



12/2(月)～12/27(金)まで2024年度イベント写真展を開催しました!

上記の期間、ろうきん倉吉支店のロビー奥のラウンドテーブルコーナーをお借りし、今年度行ったイベント「総会・学習会」「親睦グラウンドゴルフ大会」「親睦バス旅行」「親睦ウォーキング大会」のスナップ写真を集めた写真展を開催しました。

各イベントの参加者へ案内文を出状して活動を振り返っていただくとともに、ろうきんの窓口に来店された方に友の会活動をアピールすることを目的としています。期間中は、大勢の方にご覧いただき、写真は期間終了後、1月14日より希望者へ無料でお渡ししています。

イベント毎にスナップ写真を掲示
総数 約200枚



写真には、番号を振り、テーブルに注文表を設置。希望者へは展示会が終了後に無料で差し上げています。

発行した「友の会だより」もカラー印刷して設置しました。



ろうきん友の会

2025年 1月
(第23号)
鋼管町支店地区ろうきん友の会
発行責任者：秋山眞幸

秋山会長 年頭の挨拶



会員の皆さま、明けましておめでとうございます。
新型コロナウイルスの5類感染症への移行後、友の会の活動も活発になってきましたが、昨年末からインフルエンザとあわせ感染症が急増しております。
本年の「友の会」活動もこれらの感染症対策を十分行いながら活動を進めてまいりたいと思っておりますので、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。
今年には60年に一度の「乙巳」年であり、「木」の性質を持ち成長の兆しを表す「乙（きのと）」と「火」の性質を持ち発展や転換を象徴する「巳（み）」が組み合わせられる2025年は変化と新たな挑戦のエネルギーが高まる年です。

- ・努力が実を結ぶ年
- ・新しいことに挑戦するチャンス之年
- ・変化を恐れずに受け入れる年
- ・人間関係が重要な年

本年も「友の会」会員の皆様と一緒に素晴らしい年になるよう頑張っていきたいと思っております。

第28回ゴルフ大会 (福山東ゴルフクラブ)



第28回ゴルフ大会を昨年11月7日に福山東ゴルフクラブ(旧マーメイド福山GC)で開催しました。
本年度はゴルフ大会も2回実施いたしました。開催時期についても気候の良いときにと、多くのご意見をいただき、同好会の役員の方々の皆さんのご尽力により11月初旬のすがすがしい秋晴れの中でプレーすることが出来、参加者の皆さんに喜んでいただけました。



成績

優勝	迫井 昭宏さん
2位	金尾 博行さん
3位	林 政則さん
4位	中島 勝さん
5位	浦田 稔さん

第14回グラウンドゴルフ大会（幕山中央公園）

本年度も皆様の要望で2回のグラウンドゴルフ大会を開催いたしました。

2回目となる第14回グラウンドゴルフ大会を幕山中央公園で、10月11日（金）に少し秋らしい心地よい気候のなかで、楽しく開催することが出来ました。

グラウンドゴルフは未経験者の方々にも楽しんで戴けるスポーツであり、女性の方々や初めて参加していただける方が増えてきております。道具も貸し出せますので、是非とも多くの方々に気軽に参加して楽しんで下さい。



成績 優勝 山口 悦夫さん
 2位 田口谷 安佐江さん 4位 坂本 圭司さん
 3位 太田 和範さん 5位 植本 清さん

結びに、本年が皆様にとつて幸多き一年になりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

昨年3月より副支店長の任を仰せつかり、引き続き友の会の行事に携わらせていただいております、池本でございます。

新年明けましておめでとうございます。



池本 鋼管町副支店長

大盛況！ 不動産の相続登記研修会を開催

東広島竹原地区ろうきん友の会

会長 岩本 喜寿

当地区友の会は、1月20日（月）に、東広島芸術文化ホール「くらら」で、2024年度の研修会を開催しました。テーマは「相続登記が変わった！！ その背景と影響」です。

日本全体で全国土の24%、九州全域を上回ると言われている「所有者不明土地問題」は、公共事業、民間取引など土地の利活用を阻害する要因となるほか、復旧・復興事業の大きな妨げとなるなど深刻な社会問題となっています。所有者不明の原因は、6割超が「相続登記の未了」、三分の一以上が「住所変更登記の未了」と言われています。相続登記の申請はこれまで任意であったため、相続した土地の価値が小さく売却も困難である場合など、登録免許税の納付と登記申請費用の負担をしてまで登記申請を行うメリット・インセンティブに乏しいことが背景にありました。

昨年4月にスタートした「相続土地の不動産登記の義務化（正当な理由がなく義務に違反した場合10万円以下の過料の可能性）」と「相続人申告登記」、一昨年4月に創設された「相続土地国庫帰属制度」は、この問題に対応するための施策です。任意の申請から義務化への大きな変化は、不動産登記法の施行（1899年6月）以来の大変革です。（住所等の変更登記の申請の義務化は2026年4月1日に施行されます。（正当な理由なく義務に違反した場合5万円以下の過料の可能性））

当地区友の会は、この大変革にあたり、多くの方が社会的・経済的に影響を受け、会員・勤労者が避けておろすことができない課題と判断し、2024年度の研修会テーマとして設定し、友の会全会員に案内を郵送したほか、西条支店推進委員会、賀茂豊田地区労福協を通して金庫の団体会員にも研修会の参加を呼びかけました。結果は77名の参加。当地区友の会発足以来の参加人数を記録しました。当日は、インフルエンザの影響で若干の欠席があったものの、講師の広島法務局東広島支局総務登記官の講義に熱心に聴き入っていました。参加の皆さんの熱気で、質疑応答は30分以上にわたり、大盛況のうちに研修会を終了しました。





広島地区ろうきん友の会活動報告

第5回役員会を開催しました！



第5回役員会を2024年12月17日(火)中国労金本店営業部2F『LC 応接室』で開催しました。井原会長・近藤部長の挨拶の後、活動報告を受けました。

☆活動報告☆

- | | |
|--|----------|
| ・ <u>ろうきん友の会広島県連絡会について</u> (11/18 ワークピア) | 井原会長 |
| ・ <u>会員拡大の取り組みについて</u> (10/31 全農林・11/29 全水道) | 津田事務局長 |
| ・ <u>秋のバスツアーアンケート集約について</u> (10/26 福山城・鞆の浦) | 事務局(久都内) |

この中で井原会長より「中国ろうきん友の会」より役員就任(会計監査)の要請があったこと、また津田事務局長より来年度の定年退職者の新規加入に向け本店営業部渉外係と連携の必要があることが報告されました。

活動報告に続き、議案について役員で意見交換を行いました。

- ・ **総会の開催時期・内容について**
- ・ **独自バスツアーの回数・内容について**
- ・ **同好会について その他**

総会や独自バス旅行は当会の活動の柱で、これまでたいへん好評の声をいただけてきました。コロナ感染症は一定の落ち着きを見せていますが、2024年後半からは印刷代金や郵便代・交通費などで負担増加が避けられない状況にもなっています。

このような状況のなか、友の会行事の一層の充実・多くの会員が参加しやすい内容への検討・参加費用の適正な設定等の問題意識から、役員会では秋のバス旅行の参加者のみなさまに「友の会行事に関するアンケート」を実施させていただきました。

本日はこのアンケート結果をたたき台に意見交換を行いました。いろいろな意見が出され、次回役員会で一定の方向性を出していくことが確認されました。

終了後、会場移動して忘年会を行い、忘年会でも活発な議論が続きました。

【今後の予定】2月13日(木) 第6回役員会】



【活発な議論を行う役員たち】

「このプランだと予算的にはどうなの?」「いやーギリギリダンスですよ」
「え、踊れ!?!」



【忘年会でも議論は進む】

「じゃああのプランでどうじゃろう?」
「・・・ - - - ・・・」
「ん SOS?」



松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

2024年度最後のイベント開催

■講演会&コンサートの集いを『意義ある行事』として開催■

2024年度最後のイベントとして「講演会&コンサートの集い」を1月21日(火)にステックビル交流ホールで、会員38人と役員8人が出席して開催しました。1年を締めくくるイベントとして「意義ある行事」となることができました。イベント開催の概況・成果・課題を下記の通り報告します。

① 友の会からの活動報告について/2025年度イベント計画の基調と対応方針等

友の会事務局長から、2025年度イベントを計画にするにあたっての「基調」と「対応方針」を説明した上で、現在検討しているイベントの内容を説明しました。また、「基調」の考え方である社会貢献・地域活動についても言及しました。

【アンケート内容より】

- ・イベント開催の基調について、びっくり・感動しました。多数の会員に理解してもらう活動が必要と痛感しました。
- ・再雇用者対策としてイベントの開催が土曜日は良い企画であると思います。
- ・イベント開催数を減らしていくことは賛成します。
- ・イベント未開催月の設定は良い企画です。



【参加者による集合写真】

② 講演会について/「四十二浦を巡る旅の魅力について」(島根県の魅力再発見)

一畑薬師寺の飯塚住職より、7項目に渡り説明がありました。「①島根半島四十二浦巡りとは ②一畑薬師の信仰 ③神と仏に抱かれて ④島根半島の魅力 ⑤島根半島四十二浦巡りの魅力を発信 ⑥一畑薬師での体験 ⑦今後の四十二浦巡りの展開」の内容でした。

【アンケート内容より】

- ・島根半島のすばらしさの一端を知ることができた。
- ・講演から興味が深まり、2026年度から参加して、地域の歴史を再発見していきます。
- ・一畑薬師寺が今後注目を浴びることでしょう。
- ・飯塚住職の話はいつも新鮮で感動的に聞くことができます。来年度の清掃活動が楽しみです。
- ・友の会がこうした講演を企画することは素晴らしいことだと思います。体験できない講演を今後ともよろしくお願いします。
- ・美しい浦々と神の息づかいを痛感しました。マールで見た内容と同様でした。
- ・四国遍路めぐりのようにこの計画が継続・発展していくことを期待しています。
- ・プロジェクターを活用した講演で内容を理解することができました。冒頭にインターネット



【講演している飯塚住職】

で検索して四十二浦巡りを体験できることを発信されたことはインパクトがありました。

- ・<質問> ほとんどが浦の地域となっているのになぜ出雲大社がスタートとなっているのでしょうか。

3 コンサートの集いについて/青春ソング・叙情歌&音楽療法・体操

西原親子による情熱大陸など6曲をピアノとバイオリン演奏をしてもらいました。後半は音楽療法として小林氏がイントロクイズを含めて、四季の歌など4曲披露しました。

【アンケート内容より】

- ・バイオリンの音色は素敵でしたが、ピアノの音が大きすぎて聞きにくかったです。
- ・イントロクイズはとても良い企画です。
- ・情熱大陸、春よこい、命のうたなどとても選曲は良かったとおもいます。また、四季の歌など叙情歌もとても和むことができました。
- ・庶民的なコンサートであり、とても親近感があり元気ができました。
- ・出演者と参加者が声を出して歌うことはとても良い企画です。(小林氏の音楽療法)
- ・親子の息のあった演奏はとても素晴らしいと思いました。



【西原親子による演奏】



【音楽療法を披露している小林氏】

4 総評(評価と課題)について (総評とは、全体の出来事に論評・評価・コメントすること)

(1) 参加者の組織

年度当初の参加予定者は55人あり、追加募集で6人があり61人を予定していました。事前の欠席連絡が5人、当日連絡無しでの欠席が10人の合計15人に及び、最終の参加者は46人でした。連絡無しでの欠席が10人は多数あり問題となりました。

(2) 企画内容

当初は「三瓶山の噴火による出雲平野の誕生」というテーマで、三瓶山学芸員の中村氏を予定していましたが、2025年度から1年かけて、「島根半島四十二浦巡りの旅」を会員から計画内容を拝聴していくために、その第1弾として企画しました。新しい発想のテーマの講演会となることが、アンケート内容から確認することができました。

(3) 収支決算

- 収入(参加費) 46,000円
- 支出 講師・出演代40,000円 会場代 10,600円
粗品代(ノート) 5,720円
- 友の会負担金額 10,320円 当日の欠席が10人あったので、赤字決算です。

広島東地区ろうきん友の会 活動報告

2024 年度総会を開催しました！

去る 11 月 5 日、今年話題の「エディオンピースウィング広島」にて 2024 年度総会を開催しました。

昨年度に比べ、参加者が増えたことを踏まえ、良い経験として、今後の地区友の会の活性化に活かしていきたいと思っています。

会長 川中 武範



今年度の総会は役員会で議論を重ねた結果、「今年の舞台は街中スタジアム！！」のコンセプトのもと、エディオンピースウィング広島見学ツアーを兼ねての開催となりました。総勢44名の参加のもと天気にも恵まれ、意外な場所での総会開催、賞品の争奪戦に盛り上がったビンゴ大会、普段、入れない場所を探索できた楽しい見学ツアー等、有意義な半日を過ごすことが出来ました。



パンパカバパーンパーンパンパカバパーン♪
Jリーグでおなじみのファンファーレとともに
役員の入場です！！



記者会見場で総会を開催しました。
皆、ニュースキャスターの気分です！



お昼はビュッフェ形式でいろいろな種類の食事をおいしくいただきました。



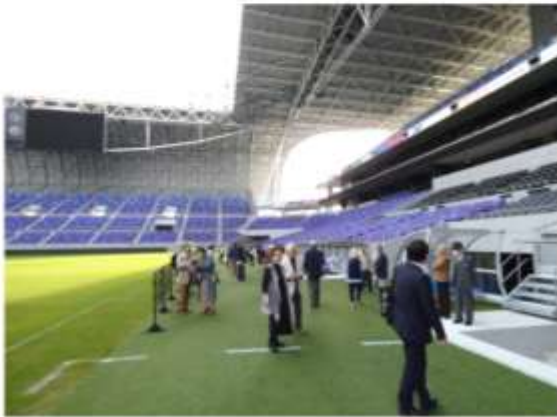
食事のあとは、お楽しみビンゴ大会を開催！！
何か良いもの当たるかな？



食事会場から見た壮大なスタジアムに感動！



普段は入れないサンフレッチェ広島の選手のロッカールームに入り、気分も昂ります！

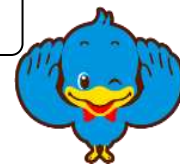


ピッチに降り立ち、芝生の匂いを嗅いだら、もう気分はサンフレッチェの選手です！
(入れるのは人工芝の部分までですが・・・)



エディオンピースウィング広島をバックにみんなで、はいチーズ 😊！

広島地区ろうきん友の会活動報告



健康講演会・第 16 回定期総会を開催しました！

2024 年 9 月 6 日（金）ワークピア広島において「健康講演会・第 16 回定期総会」を開催しました。

「健康講演会」の講師は(株)明治の米田麻衣さんでした。「ヨーグルトのひみつ」というテーマで約 1 時間の講演がありました。普段食べ慣れているヨーグルトの隠れたチカラに参加者一同興味深々の内容でした。講演後には講師に多くの質問が寄せられ盛況うちに終了しました。

講演終了後、山本幹事の司会で第 16 回定期総会を開始しました。下西幹事を議長に選出し土居会長より開会挨拶を受けました。そして井原事務局長より 2023 年度の活動報告と 2024 年度の活動方針の提案を受けました。

主な討議内容は以下の通りで各議案は満場一致で承認されました。

【1】2023 年度活動報告

独自バス旅行や同好会を通じた会員の拡大の取り組み内容が報告されました。

【2】2024 年度活動方針

友の会加入メリット・独自イベントを通じて引き続き会員の拡大に取り組むことを確認しました。

【3】会計報告

2023 年度会計報告と 2024 年度の予算案の説明を受けました。

【4】役員改選

土居会長・河村幹事より退任の申出があり、新会長に井原さん、新事務局長に津田さん、新会計監査に高田さんが就任いただくことになりました。

新体制は下記の通りとなります。どうぞよろしくお願ひいたします。

総会終了後、会場を移動して懇親会を開催しました。久しぶりの再会で大いに盛り上がるテーブルが多数見られました。恒例のビンゴゲームで親睦を深め再会を誓いました。

2024 年度の役員体制です



役 職	氏 名
会 長	井 原 喜 代 治
副 会 長	原 田 廣 実
副 会 長	山 本 秀 幸
事 務 局 長	津 田 定 夫
幹 事	瀬 川 和 幸
幹 事	下 西 芳 江
幹 事	坂 本 好 孝
会 計 監 査	下 江 守
会 計 監 査	高 田 孝 利

どうぞよろしくお願ひします

meiji

ヨーグルトのひみつ

伝統の知恵をみらいの子カラへ

古代のヨーグルト製造方法

現代のヨーグルト製造方法

検査出荷

ヨーグルトの子カラ

ヨーグルトの3つの子カラ

ヨーグルトは、栄養バランスの優れた牛乳に、乳酸菌のすばらしい働きをプラスした食品です。その効果は、ヨーグルトは牛乳の栄養分をそのまま、またはより有効な形で受け継いでいます。

- 乳の力**
 - 命を育む栄養
 - 牛乳の栄養
 - 消化吸収がよい
 - 必須アミノ酸バランス
 - 乳には命を育てる栄養があります。
 - 1年が経つと乳の成分が徐々に大きくなるのを見てもらえます。
 - たんぱく質、カルシウム、鉄質、糖質(乳糖)など、牛乳の栄養がそのまま入っています。
 - 特に、吸収がしやすい状態で栄養が含まれています。
- 菌の力**
 - 健康を守る
 - 腸内細菌のバランス
 - 免疫活性化作用
 - 腸内細菌はバランスが大切
 - ヨーグルトの乳酸菌は、腸内の善玉菌を助け、腸内環境のバランスを整えます。また、腸が腸内から免疫を強い状態にします。
 - 善玉菌が優勢
 - 腸内環境が整い、健康な状態
 - 悪玉菌が優勢
 - 腸内環境が乱れ、健康な状態
- 発酵の力**
 - 消化・吸収の向上
 - 発酵による産生物
 - 栄養分の消化・吸収が向上
 - 消化が苦手な方にも優しい
 - 有害物質の発生
 - 発酵による作用
 - 発酵 人に有益な作用
 - 香り、旨味を増す
 - 栄養成分を生む
 - 保存性を高める
 - 腐敗 人に有害な作用
 - 悪臭を生む
 - 保らせず
 - 食中毒を起こす

発酵利用している微生物

発酵食品は、乳酸菌をはじめ、酵母菌、球菌などの微生物を利用して作ります。風味がよくなり、保存性が長くなります。

講演会での資料です。勉強になりました。

三原地区ろうきん友の会カラオケ倶楽部 2025年(R7)も新年会で盛り上がり 新たな一年が、スタートしました!



新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。
ろうきん友の会カラオケ倶楽部は、2017年6月19日に結成し、今年で8年目になります。会員は女性2名・男性6名の合計8名で毎月第一火曜日をレッスン日とし、全員が自分に合った好きなジャンルで、楽しくやっています。

尚、今回は、私共が、日頃大変お世話になっております労金三原支店の金森支店長と女性スタッフの浅井様にも御参加を頂きました。

金森支店長様の年頭の御あいさつの中で、仕事は才能でも、努力でも無く体調だ。と述べられました。私もまさしくそのとおりだと思いました。

会員の平均年齢は・・・ですが、毎月一回のレッスンに参加するためには、日頃の体調管理が、大切になります。

後2年も経てば、結成10年になりますが、その際は、温泉バス旅行も計画してみたいと思っております。

結びに、労金三原支店の皆様のおかげで、この会が成り立っておりますので、今後とも、ご支援の程宜しくお願い致します。



ろうきん友の会カラオケ倶楽部
会長 神田 輝章



「振り込め詐欺」が急増中!

振り込む前に、ご家族や警察、金融機関などにご相談ください。

金融犯罪の番犬 BANK-KEN



オレオレ詐欺の手口

決してひとりでは振り込まない!

ワン!
ポイント
アドバイス



身内を騙った者から電話があり、



緊急事態を告げて振り込みを急がせます。



後日、本人に確認して詐欺にあったことが発覚します。



現在、「振り込め詐欺救済法」に基づく被害金支払の手続が行われています。
被害に遭われた方は、振込先の金融機関へご連絡ください。

銀行協会職員等を騙る詐欺・・・全国で被害発生中!!

銀行協会職員などになりすまし、暗証番号などを聞き出したり、キャッシュカードを預かったりして、預金をだまし取る事件が全国で多発しています。

**銀行協会職員などが
暗証番号をお聞きしたり、
カードをお預かりするよう
なことは一切ありません。**



2024年度 新規加入申込書件数

2025年1月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	50	松江	12	岡山	15	広島	37	山口	17	
倉吉	40	隠岐	1	岡山東	18	広島南	0	柳井	9	
米子	35	安来	37	備前	3	三次	14	岩国	7	
		出雲	21	玉野	16	庄原	6	下松	5	
		大田	12	岡山西	17	広島東	19	光	5	
		浜田	16	倉敷	25	大竹	12	徳山	33	
		江津	2	柵原	3	呉	32	防府	11	
		益田	7	津山	60	三原	11	宇部	20	
		雲南	11	備中	12	因島	11	美祢	1	
				児島	2	尾道	18	小野田	4	
				水島	19	福山	24	下関	23	
						府中	33	長門	6	
						広島西	19	萩	12	
						東広島竹原	67			
						鋼管町	17			
県合計	125	県合計	119	県合計	190	県合計	320	県合計	153	
								51地区 総合計		907

2024年度 友の会だより投稿件数

2025年1月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	6	松江	21	岡山		広島	6	山口	1	
倉吉	8	隠岐	4	岡山東		広島南	3	柳井	3	
米子	3	安来	2	備前	1	三次	3	岩国	2	
		出雲	4	玉野	7	庄原	1	下松	6	
		大田	5	岡山西	3	広島東	1	光	4	
		浜田	2	倉敷	4	大竹	2	徳山	2	
		江津	2	柵原	1	呉		防府	1	
		益田	3	津山	3	三原	4	宇部		
		雲南	4	備中	4	因島	4	美祢		
				児島	1	尾道	4	小野田		
				水島	2	福山	8	下関	3	
						府中		長門	1	
						広島西	2	萩	4	
						東広島竹原	9			
						鋼管町	2			
県合計	17	県合計	47	県合計	26	県合計	49	県合計	27	
								51地区 総合計		166

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。
友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。

事務局からのお知らせ

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！



「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発 行 ★

中 国 ろ う き ん 友 の 会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp